

平成22年度

決算報告書

自 平成22年 4月 1日

至 平成23年 3月31日

公立大学法人 福岡県立大学

1 収支計画予算

(単位:百万円)

区分	予算額(a)	決算額(b)	差額(b)-(a)	備考
費用の部	2,004	1,955	▲ 49	
業務費	1,688	1,697	9	
教育研究経費	306	280	▲ 26	(注1)
受託研究費	63	85	22	(注2)
人件費	1,319	1,331	12	(注3)
一般管理経費	316	253	▲ 63	(注4)
(減価償却費 再掲)	(78)	(81)	(3)	
財務費用	0	1	1	
雑損	0	0	0	
臨時損失	0	3	3	
収益の部	2,004	1,994	▲ 10	
運営費交付金収益	990	984	▲ 6	
授業料収益	586	585	▲ 1	
入学金収益	122	121	▲ 1	
検定料収益	27	26	▲ 1	
その他業務収益	0	0	0	
受託研究等収益	63	85	22	(注2)
寄付金収益	0	1	1	
補助金等収益	2	1	▲ 1	
財務収益	1	0	▲ 1	
資産見返物品受贈額戻入	68	57	▲ 11	(注5)
資産見返運営費交付金等戻入	10	12	2	
雑益	37	41	4	
臨時利益	0	28	28	(注6)
目的積立金取崩額	98	45	▲ 53	(注7)
総利益	-	37		

(注記) 記載金額は百万円単位とし、表示単位未満については切り捨て表示しております。

(注1) 教育研究経費については、経費削減に努めた結果、予算額に比して決算額が26百万円少額となっております。

(注2) 受託研究・事業費については、積極的に外部資金の獲得に努めた結果、85百万円を受託しております。

(注3) 人件費については、退職手当の支給額が当初見込みより増加したため、予算額に比して決算額が12百万円多額となっております。

(注4) 一般管理費については、当初見込みより目的積立金の執行が少額となったこと等により、予算額に比して決算額が63百万円少額となっております。

(注5) 福岡県から無償譲与された資産の減価償却費について計上しております。

(注6) 国道322号線の拡張工事に伴い補償金を受領したこと等により、28百万円の臨時利益を計上しております。

(注7) 目的積立金については、当初見込みより執行が少額となったこと等により、予算額に比して決算額が53百万円少額となっております。

2 資金計画予算

(単位:百万円)

区分	予算額(a)	決算額(b)	差額(b)-(a)	備考
資金支出	2,225	2,170	▲ 55	
業務活動による支出	1,829	1,850	21 (注1)	
投資活動による支出	98	29	▲ 69 (注2)	
財務活動による支出	-	11	11 (注3)	
翌年度への繰越金	299	280	▲ 19	
資金収入	2,225	2,152	▲ 73	
業務活動による収入	1,829	1,857	28	
運営費交付金による収入	990	987	▲ 3	
授業料等による収入	735	727	▲ 8	
受託研究等による収入	63	85	22 (注4)	
寄附金等による収入	1	1	0	
その他収入	40	57	17	
有形固定資産の売却による収入	-	14	14 (注5)	
投資活動による収入	-	1	1	
目的積立金取崩額	98	45	▲ 53	
前年度からの繰越金	299	280	▲ 19	

(注記) 記載金額は百万円単位とし、表示単位未満については切り捨て表示しております。

(注1) 減価償却費81百万円及び奨学費20百万円を控除した金額となっております。

(注2) 投資活動による支出には、当期資産購入分を計上しております。

(注3) 財務活動による支出については、支払利息、長期リース債務の返済等により、予算額に比し11百万円多額となっております。

(注4) 受託研究等による収入については、積極的に外部資金獲得に努めた結果、受託事業と併せて85百万円を受託しております。

(注5) 有形固定資産の売却による収入については、国道322号線の拡張工事に伴い補償金を受領したことにより、14百万円の収入を計上しております。